



徳成寺 寺ともかわら版 第203号 2023年11月



発行責任者
住職
大山健児
坊主
大山ひとみ

いつもありがとうございます。住職の大山です。

今月の寺ともさんのコーナーで、ベルギーからの留学生

マリちゃんの取材をさせて頂きました。日本とヨーロッパの

違いを個人の尊重と集団の尊重だと来日2か月にして気づいた

ようです。日本は、同調圧力の強い国です。太宰治は、「人間失格」の

中で「それは世間が、ゆるさない。世間じゃない。あなたが、ゆるさない
のでしょうか？ そんな事をすると、世間からひどいめに逢うぞ 世間じゃない。

あなたでしょう？ いまに世間から葬られる 世間じゃない。葬むるのは、

あなたでしょう？」と喝破しています。世間と一体化した自分が個人を抑圧している
ことにマリちゃんは気づいたのかも知れません。個人と世間とが同時に救われていく。

それが南無阿弥陀仏の教えであると事あるごとに教えられたのを思い出します。



大山超世の耳を澄ませば

お世話になっております、副住職です。

健康診断に行ってきたところ、今まで「軽肥満」だった診断が「肥満」に変わって
おりました。また、マスクをつける事がなくなったので、お盆やお彼岸などで
久しぶりにお会いする門徒さんに「幸せ太りね」とか、「大きくなりました？」
と声をかけられる機会が増えました。これくらいソフトだと笑ってごまかすので
すが、そんな中、ある門徒さんに「あんた太ったねぇ！」にバッサリと言われて
しまいました。私がしょんぼりしかけたその後、続けて「仕事が忙しいんやのう。
頑張ってるんやのう」と励まして下さいました。今月の写真は芸人の有吉弘行さ
んです。失礼なあだ名をつける事で再ブレイクした有吉さんですが、出演者にあ
だ名をつけた後、有吉さんはフォローの連絡を入れるそうです。言いたい事、言
わずにいられない事こそ、その人に寄り添った丁寧なコミュニケーションを心掛
けていけるように努めて行きたいです。

